

中小企業景気動向調査結果

(平成26年7月～9月期実績と平成26年12月期の見通し)



第 2 回

発行日 2014.10.08

調査日 平成26年8月上旬

調査方法 当金庫職員による面接聴き取り調査

調査対象 当金庫取引先117社(製造業 40社、卸売業 7社、小売業 25社、サービス業 16社、建設業 21社、不動産業 8社)

有効回答率 94%

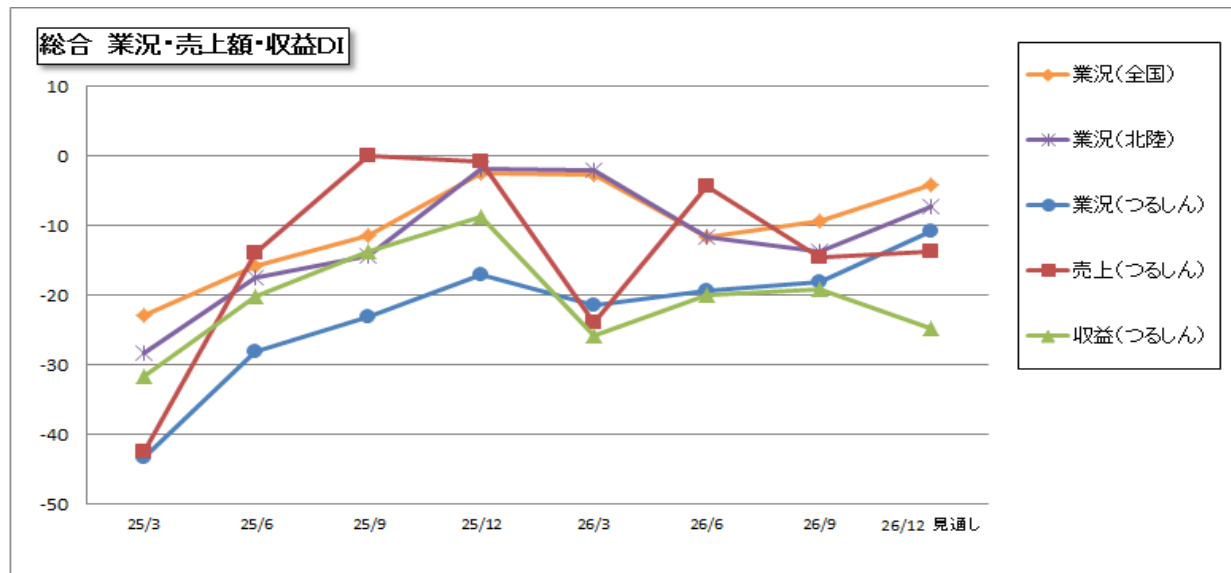
分析方法 (DI):diffusion index 「良い」とみる割合から「悪い」とみる割合を引いたもの。

「良い」(上昇) および「やや良い」(やや上昇) の割合 - 「悪い」(低下) および「やや悪い」(やや低下) の割合。

概況 7～9月期業況の改善幅は予想に比べ小幅にとどまる。

今期の全業種総合業況DIは、マイナスながら前期比 1.1 ポイント上昇の▲18.2 と回復しました。ただ、前回調査時点における見通し(▲15.9、前期比 3.4 ポイントの改善見通し)に比べれば、今回実績は小幅の改善にとどまった。売上額DIは、サービス業と不動産業が上昇したものの、前期比 10.2 ポイント低下の▲14.5、収益DIは、前期比 0.9 ポイント上昇の▲19.1 となりました。

全業種総合業況DIの来期見通しは、「つるしん」「北陸」「全国」ともに改善の見通しです。



※全国・北陸のデータは、信金中央金庫の「全国中小企業景気動向調査」を参照しています。

【業種別業況天気図】

業種別業況天気図	25年9月	25年12月	26年3月	前回 26年6月	今回 26年9月	次回見通し 26年12月
総合	-23	-17	-21	-19	-18	-11
製造業	-27	-18	-29	-26	-18	-3
卸売業	-57	-33	-14	-29	-29	14
小売業	-32	-46	-46	-29	-44	-35
サービス業	-19	-7	-19	-25	-13	-20
建設業	15	29	16	14	16	5
不動産業	-50	-63	-13	-29	-33	-33

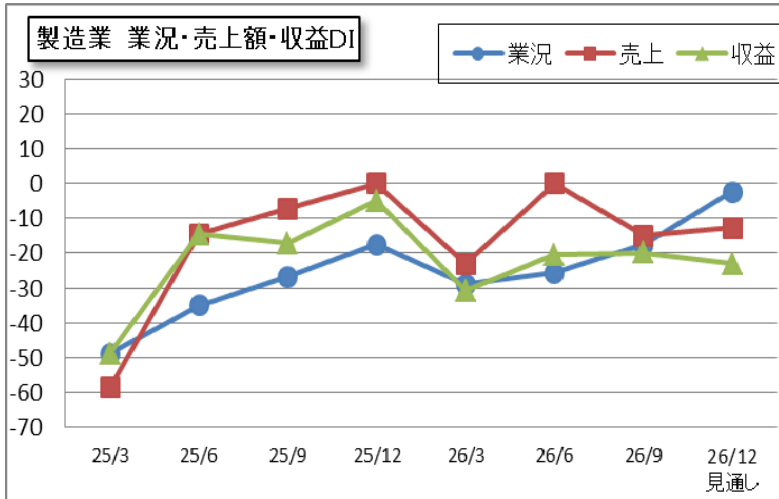


業種別の特徴(業況DI)

製造業

今回調査業況DIは、「▲17.5」

～ 前回調査比 8.1ポイントの上昇 ～



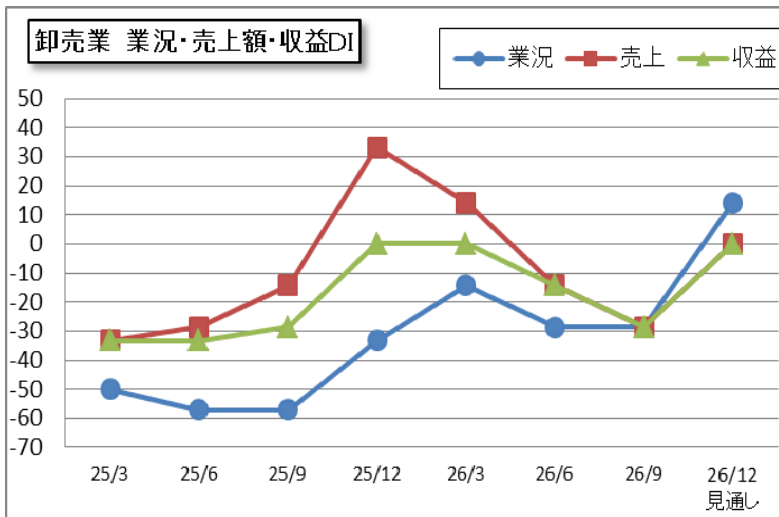
【製造業 主要DI】

	25年 12月	26年 3月	前回 6月	今回 9月	次回 見通し 12月	方向
業況判断	▲17.5	▲28.9	▲25.6	▲17.5	▲2.5	↗
売上額	0.0	▲23.1	0.0	▲15.0	▲12.8	↘
収益	▲5.0	▲30.8	▲20.5	▲20.0	▲23.1	↗
販売価格	0.0	2.6	▲2.6	▲7.7	▲10.5	↘
原材料価格	12.8	26.3	35.9	5.3	2.7	↘
原材料在庫	▲5.3	0.0	▲8.1	0.0	0.0	↗
資金繰り	▲20.0	▲28.2	▲20.5	▲15.0	▲25.6	↗
人手	▲7.5	▲10.5	▲2.7	▲10.3	▲2.6	↘

卸売業

今回調査業況DIは、「▲28.6」

～ 前回調査比 同ポイント ～



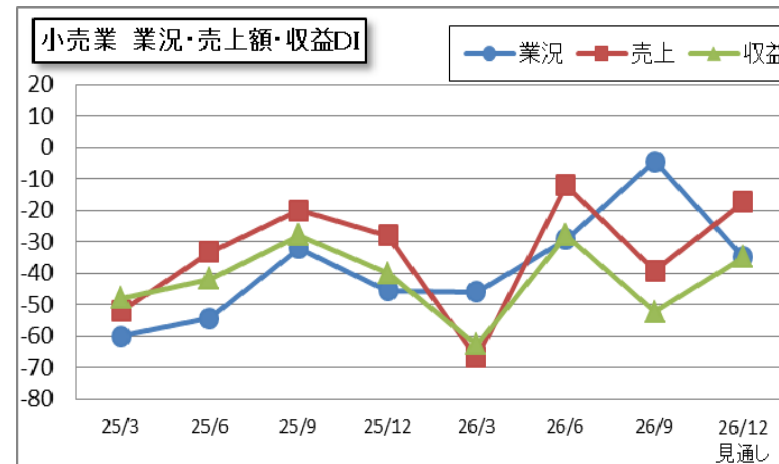
【卸売業 主要DI】

	25年 12月	26年 3月	前回 6月	今回 9月	次回 見通し 12月	方向
業況判断	▲33.3	▲14.3	▲28.6	▲28.6	14.3	→
売上額	33.3	14.3	▲14.3	▲28.6	0.0	↘
収益	0.0	0.0	▲14.3	▲28.6	0.0	↘
販売価格	0.0	▲14.3	14.3	▲14.3	0.0	↘
仕入価格	33.3	▲14.3	0.0	0.0	14.3	→
在庫	0.0	▲14.3	0.0	0.0	0.0	→
資金繰り	▲16.7	▲14.3	▲28.6	▲14.3	0.0	↗
人手	▲16.7	▲14.3	▲14.3	▲14.3	▲14.3	→

小売業

今回調査業況DIは、「▲43.5」

～ 前回調査比 14.3ポイントの低下 ～



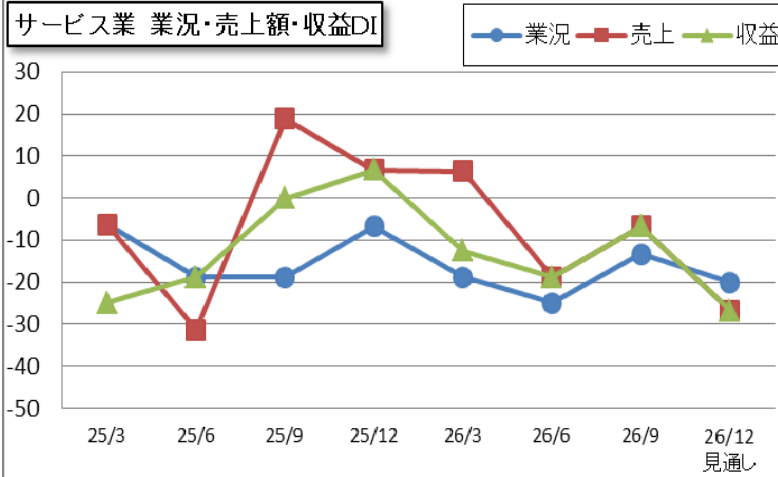
【小売業 主要DI】

	25年 12月	26年 3月	前回 6月	今回 9月	次回 見通し 12月	方向
業況判断	▲45.5	▲45.8	▲29.2	▲43.5	▲34.8	↘
売上額	▲28.0	▲66.7	▲12.0	▲39.1	▲17.4	↘
収益	▲40.0	▲62.5	▲28.0	▲52.2	▲34.8	↘
販売価格	▲8.0	▲8.3	4.0	13.0	8.7	↗
仕入価格	24.0	4.2	28.0	39.1	26.1	↗
在庫	4.0	0.0	▲20.0	▲4.3	▲13.0	↗
資金繰り	▲24.0	▲33.3	▲28.0	▲30.4	▲30.4	↘
人手	▲8.7	4.5	▲4.3	▲9.5	▲9.5	↘

サービス業

今回調査業況DIは、「▲13.3」

～ 前回調査比 11.7ポイントの上昇 ～



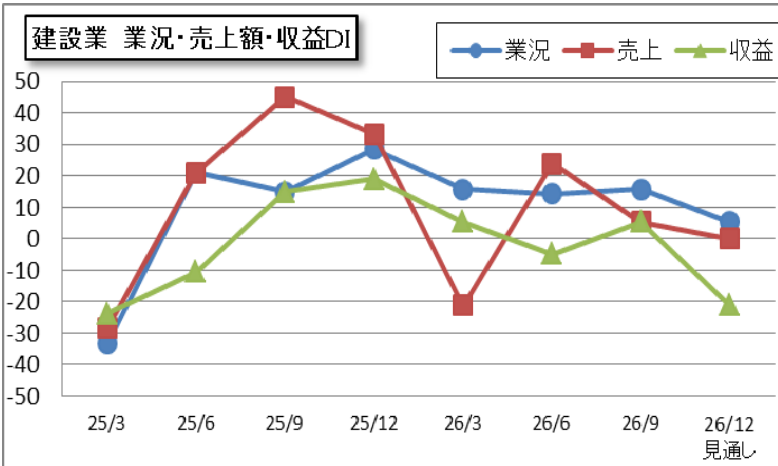
【サービス業 主要DI】

	25年 12月	26年 3月	前回 6月	今回 9月	次回 見通し 12月	方向
業況判断	▲6.7	▲18.8	▲25.0	▲13.3	▲20.0	↗
売上額	6.7	6.3	▲18.8	▲6.7	▲26.7	↗
収益	6.7	▲12.5	▲18.8	▲6.7	▲26.7	↗
料金価格	0.0	6.3	18.8	0.0	▲26.7	↘
材料価格	26.7	25.0	56.3	33.3	13.3	↘
資金繰り	▲13.3	▲12.5	▲25.0	▲13.3	▲33.3	↗
人手	▲13.3	▲6.3	▲6.3	▲13.3	▲26.7	↘

建設業

今回調査業況DIは、「15.8」

～ 前回調査比 1.5ポイントの上昇 ～



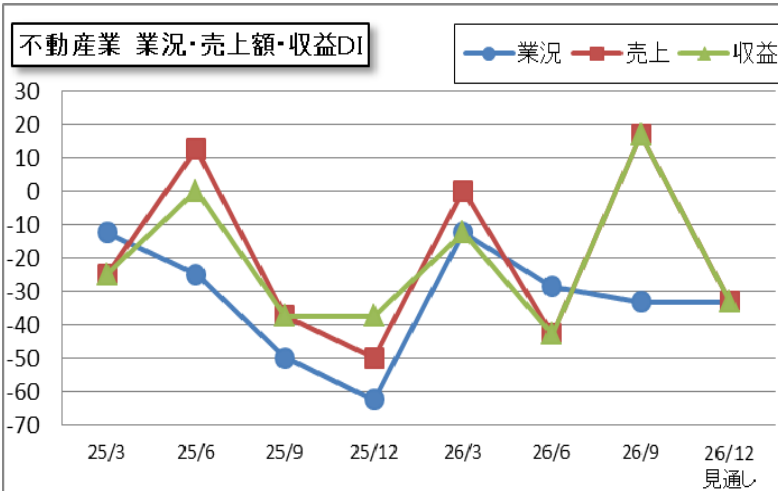
【建設業 主要DI】

	25年 12月	26年 3月	前回 6月	今回 9月	次回 見通し 12月	方向
業況判断	28.6	15.8	14.3	15.8	5.3	↗
売上額	33.3	▲21.1	23.8	5.3	0.0	↘
収益	19.0	5.3	▲4.8	5.3	▲21.1	↗
請負価格	0.0	▲5.3	14.3	10.5	0.0	↘
材料価格	42.9	21.1	42.9	47.4	15.8	↗
在庫	▲10.0	▲11.1	▲5.0	0.0	▲5.6	↗
資金繰り	4.8	▲21.1	▲4.8	▲15.8	▲15.8	↘
人手	▲28.6	▲10.5	▲19.0	▲15.8	▲26.3	↗

不動産業

今回調査業況DIは、「▲33.3」

～ 前回調査比 4.7ポイントの低下 ～

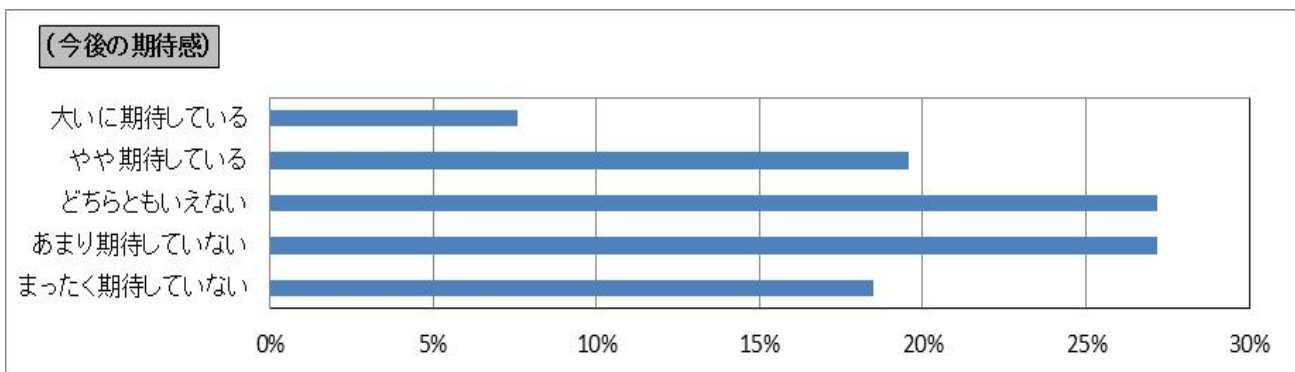
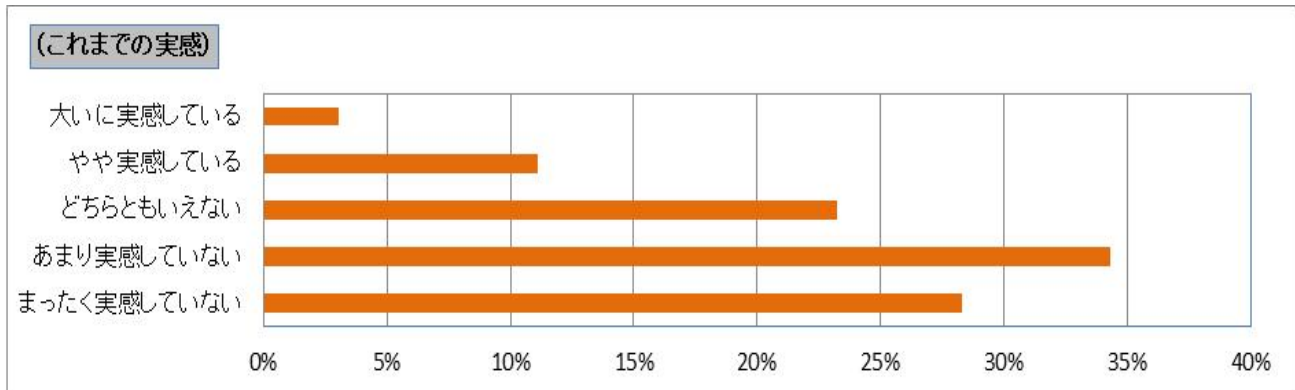


【不動産業 主要DI】

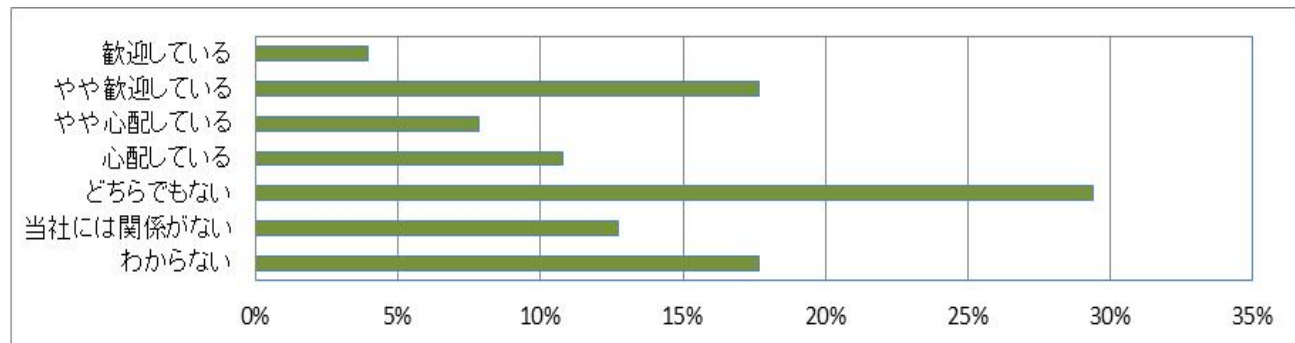
	25年 12月	26年 3月	前回 6月	今回 9月	次回 見通し 12月	方向
業況判断	▲62.5	▲12.5	▲28.6	▲33.3	▲33.3	↘
売上額	▲50.0	0.0	▲42.9	16.7	▲33.3	↗
収益	▲37.5	▲12.5	▲42.9	16.7	▲33.3	↗
販売価格	▲25.0	▲25.0	▲28.6	▲16.7	▲16.7	↗
仕入価格	▲37.5	▲25.0	▲28.6	0.0	▲16.7	↗
在庫	▲25.0	▲25.0	0.0	▲16.7	▲33.3	↘
資金繰り	▲25.0	▲25.0	0.0	▲16.7	▲33.3	↘
人手	▲37.5	▲25.0	0.0	0.0	0.0	→

特別調査【中小企業における『成長戦略』への期待について】

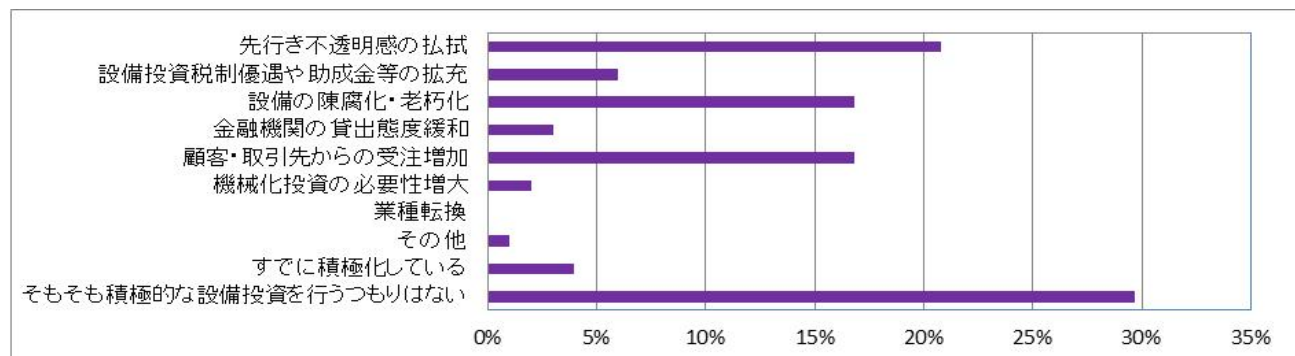
問1. 本年6月に政府が打ち出した新たな『成長戦略』では、いわゆるアベノミクス効果について「日本経済はあらゆる面で上昇局面に向かっている」としています。貴社では、アベノミクス効果をどのように捉えていますか。



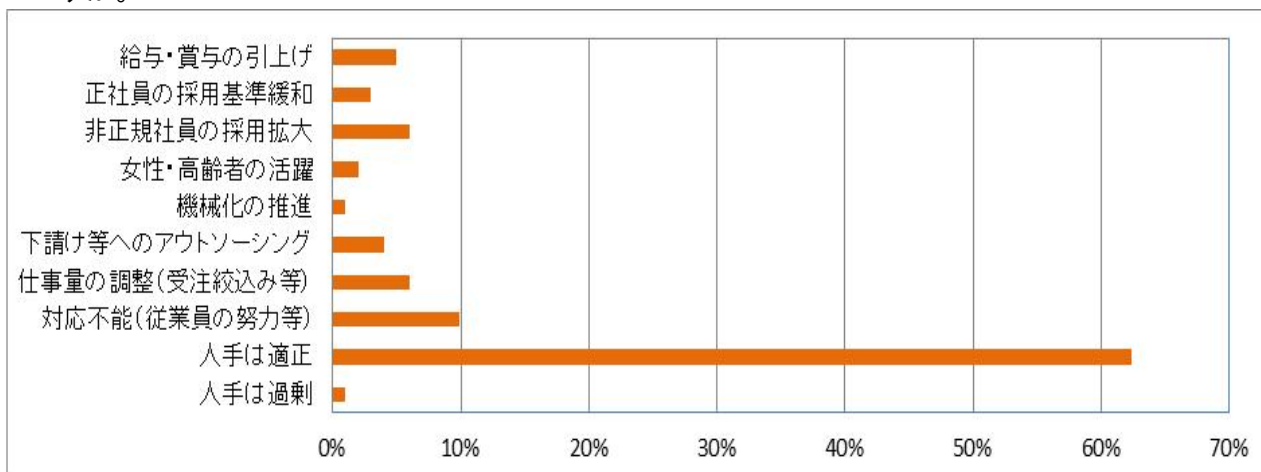
問2. 政府が掲げる『成長戦略』では、「法人税率の軽減」と、「代替財源として課税範囲の拡大・見直し」が提唱されています。貴社では法人税制改正案についてどのように捉えていますか。



問3. 政府がこれまで、『成長戦略』の中で企業の設備投資を促しています。こうしたなか、貴社では、どのような状況になれば積極的な設備投資を開始しますか。



問4. 一部の地域や業種を中心に人手不足が深刻化していますが、貴社における人材の現況はどうなっていますか。



問5. 政府の『成長戦略』では、訪日外国人の増加や外国人技能実習制度の見直しなど、外国人との関わりを増やすような政策が提唱されています。貴社では、外国人との関わりの増加にどのような期待感を持っていますか。

